

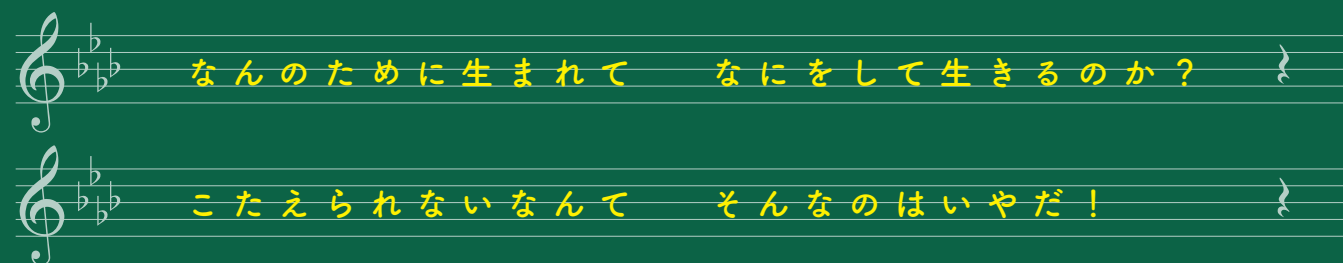
DCU学士力って
なんだろう？
どうやって
身につける？



Message

疑問や不安があふれそうになったら、
先生、職員、先輩たちに
気軽に質問や相談してみましょう。
みんな、主体的に行動する
あなたへのサポートは惜しみません。

幼いころ口ずさんだ、
あの歌を思い出してみてください。
あなたの「こたえ」は？



(「アンパンマンのマーチ」より 作詞／やなせたかし)

大学は高校までとは少し違います。

「教えてもらった」・「教えてくれなかった」から、

自分のために「これを学んだ」・「もっと深く学びたい」というスタイルに変わります。

あなたは、大学を卒業してから「誰のために」どんな「チカラ」が必要ですか？

「誰か」を守るためにどんな「チカラ」が欲しいですか？

自分を守れない人は「誰か」を守ることはできません。

これから、さまざまな授業を通して、また、授業以外のいろいろな活動を経験して

あなた自身で「チカラ」を身に着け、あなたの「こたえ」を見つけ、

自信を持って社会に飛び出してください。

大学はあなたの欲しい「チカラ」をあなた自身が身につけるために
最善の努力を惜しみません。困ったらいつでも相談してください。

～それでは、我々と一緒にあなたの大切な時間を有効に使いましょう～

4年間で身につける DCU学士力とは なにを？ なんのために身につける？

DCU学士力とは、社会で働くうえで大学生が卒業する際に身につけておくべき基礎力と、それぞれのキャリアを意識し、自己実現や社会貢献に向けてどのように活躍していくかを考える専門性の2つで構成されています。

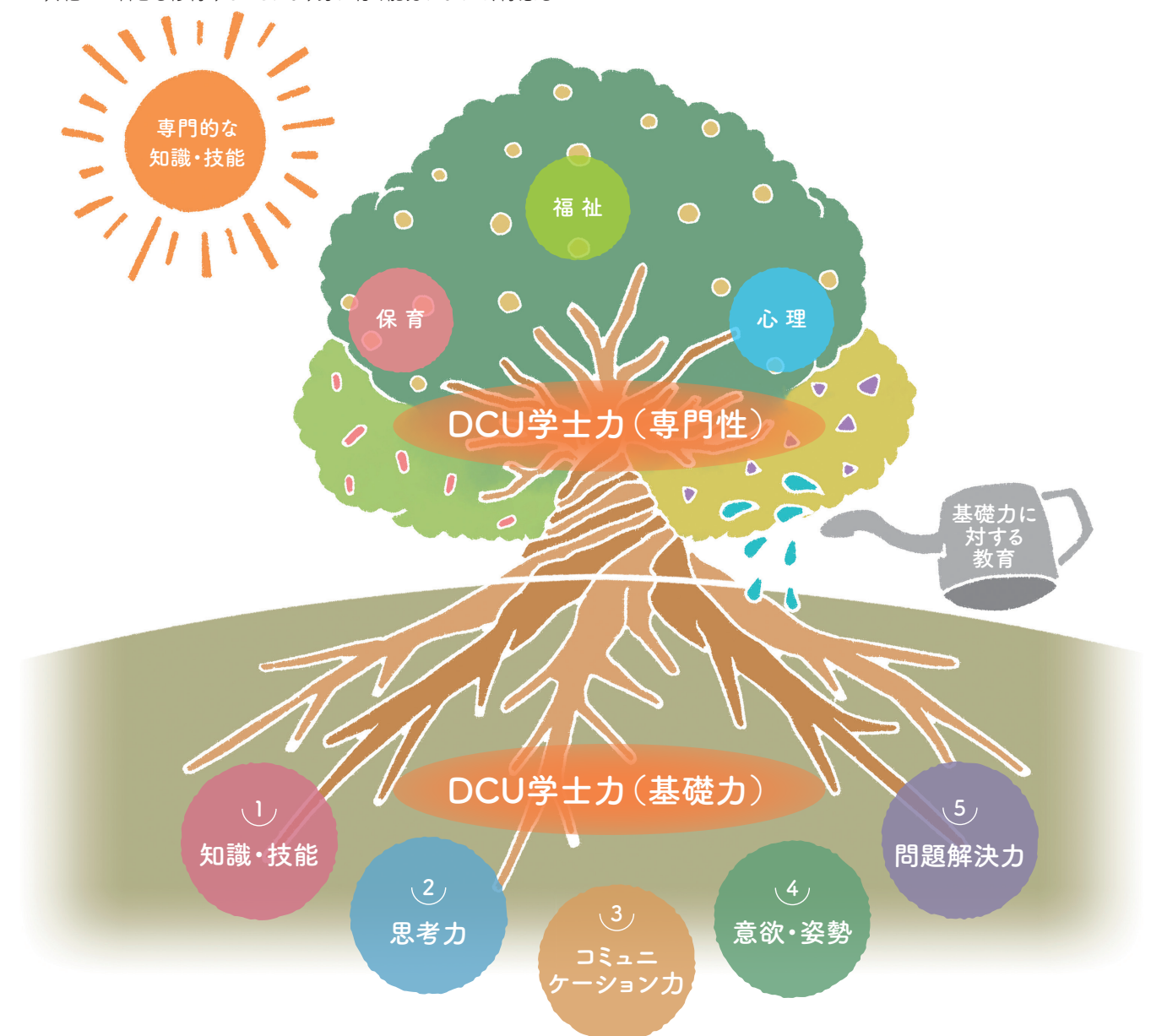
昨今は「人生百年時代」と呼ばれ、「働きながら学ぶ」ことが今後社会で必要になってくるでしょう。自身の能力を誰かに根拠をもって説明できることが最終的な目標（卒業）です。まずは、社会で働くうえで必要な5つの基礎力を伸ばすことから始めましょう。

自分ができることと、できないことを洗い出し、自分の長所や短所を見つけ、個々の科目を修得することにより身に付く能力によって、得意を

伸ばし苦手を克服することを意識して日々の学生生活を送ってみてください。

この樹の絵の通り、基礎力は地面に隠れて見ることはできません。しかし、人には見えないこの根っこ部分が、あなたが今後社会で生きていく上で大事な要素であり、強みとなります。根っこの部分がしっかりしていれば幹は大きく育ち倒れることなく、枝には個々によって異なる実（専門性）がなります。

自分がなりたい姿をイメージしてください。その目標に向かう姿勢と主体性こそがDCU学士力です。



DCU学士力 **基礎力** は

学生全員が身に付けてほしい能力です

① 知識・技能

- ・読む・書く・話す基礎力が身についている。
- ・生活に必要な数的思考が身についている。
- ・自分の考えを文章や図にすることができる。
- ・簡潔な言葉で説明することができる。
- ・情報を収集することができる。
- ・収集した情報を整理することができる。

DCU学士力 基礎力とは

基礎力は、本学の学生は学科や専攻に関わらず全員が身につけ、使いこなせるようにしなければならない必須修得能力です。「知識・技能」「思考力」「コミュニケーション力」「意欲・姿勢」「問題解決力」の5分類で、具体的には全32項目あります。

② 思考力

- ・物事に対して問いをもつ姿勢がある。
- ・物事を柔軟に考えることができる。
- ・知識を結び付け関連について考えることができる。
- ・比較検討する力がある。
- ・ある物事について想像することができる。
- ・独自のアイデアを生み出すことができる。

③ コミュニケーション力

- ・挨拶をすることができる。
- ・人の話を聴くことができる。
- ・相手の状況を推しはかることができる。
- ・自分の考えを表現することができる。
- ・他者と意見の交換ができる。
- ・他者と協力することができる。

⑤ 問題解決力

- ・課題を発見することができる。
- ・課題を解決する方法を考えることができる。
- ・課題解決までの計画を立てることができる。
- ・課題解決に必要な知識や技能を選択することができる。
- ・課題解決に向けて計画的に行動することができる。
- ・実行した課題について振り返ることができる。
- ・振り返りを次に生かすことができる。

④ 意欲・姿勢

- ・人やモノ等に対する好奇心がある。
- ・目標をもって行動することができる。
- ・自分を客観的にみることができる。
- ・感情のコントロールができる。
- ・学生としての生活習慣が身についている。
- ・学習習慣が身についている。
- ・他者を尊重することができる。

基礎力を身に付けるには、あなたの行動力が不可欠です

修得のPOINT その①

小さな目標を立てて、
少しずつクリアしよう



大きな目標よりも、
小さな目標を一步一步
進むことが大切

修得のPOINT その②

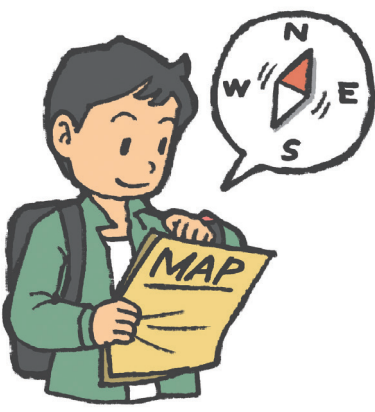
目標とのギャップを自分自身で
確認し、次の目標に進もう



なぜ・どこが足りないのか？
意識しながら
次の目標に進もう

修得のPOINT その③

アドバイザーに
相談しながら進もう



最終的には、相談なしに
自分自身で進むことができること
(社会に出ると聞ける人が少なくなる)

DCU学士力 **専門性** キーワードで

あなたの未来を描こう

あなたは、どんな舞台でDCUでの学びを活かしますか？

DCUでは、卒業後の方向性を意識し、専門分野での学びの位置づけを確認しながら学べるように
各学科・専攻ごとに10個程度のキーワードで授業科目を分類しています。

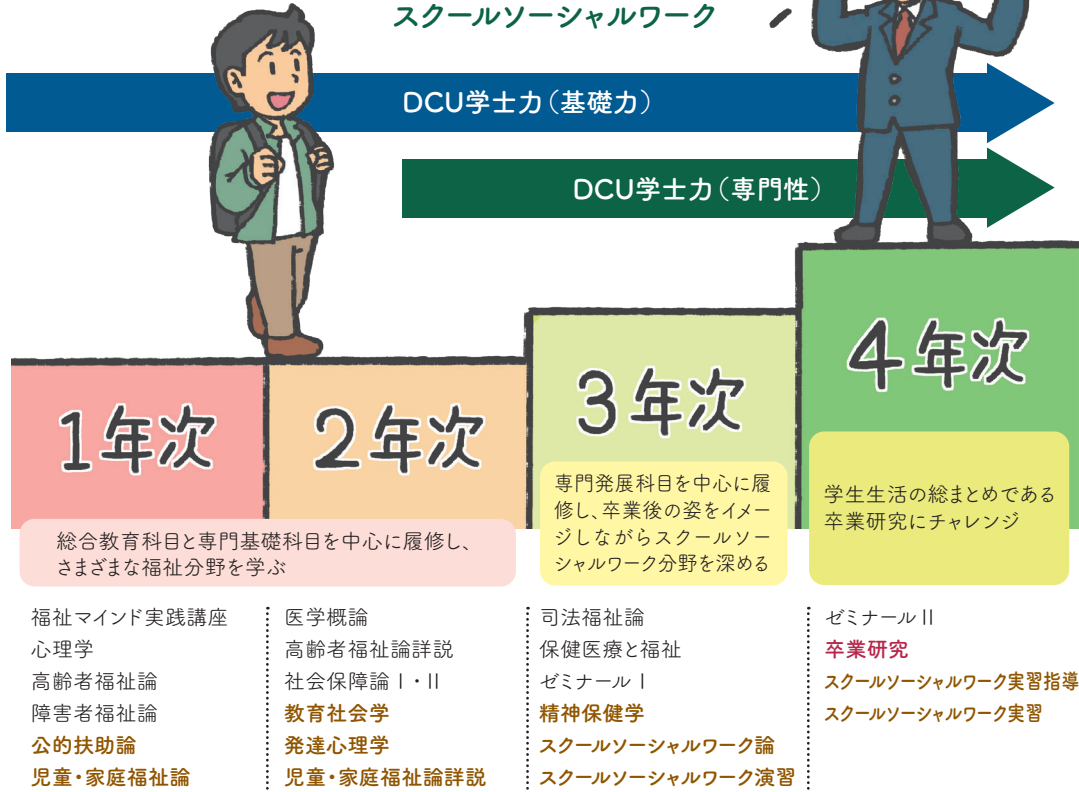
何となくではなく、めざす分野で必要な知識を修得できるように意識して科目選択を行ってみてください。

● DCU学士力専門性キーワード

人間福祉学部		子ども未来学部	人間科学部
社会福祉学科		子ども未来学科	心理学科
社会福祉専攻	介護福祉専攻		
障害者福祉 高齢者福祉 児童・家庭福祉 低所得者福祉 地域福祉 福祉マネジメント 精神保健福祉 医療福祉 スクールソーシャルワーク 司法福祉 行政福祉 福祉情報・工学 ソーシャルワーク	障害者福祉 高齢者福祉 児童・家庭福祉 ソーシャルワーク チームマネジメント 生活支援(自立・自律) 多職種連携 アクティビティ こころからだ 生活環境	共生社会 特別支援教育 インクルーシブ教育 障害者心理・福祉 高齢者福祉 児童・家庭福祉 多文化共生 心理的理解と心理支援 ソーシャルワーク 多職種連携 福祉政策・福祉制度	子ども理解 保育・教育の多様性 保育・教育の制度と体系 保育内容(5領域) 子ども家庭福祉 アート表現 スポーツ健康 子育て支援・保護者支援 保育・教育実践
		人間共生課題探求 心理学基礎知識 心理学関連領域知識 心理学的思考 心理支援の理論・技法 領域別心理支援実践 生涯学習の理解と知識 生涯学習関連領域知識 生涯学習支援活動 研究・支援の倫理と態度	

● 4年間の学びの流れ

例: 専門性キーワード
スクールソーシャルワーク



ADVICE

学生の自主性を
重んじる授業形態

演習科目を中心に、グループワーク、フィールドワーク、プレゼンテーション、課題発見・解決型学習など、学生の自主性を重んじた形式の授業を多く取り入れています。DCU学士力を身につける絶好の機会ですので積極的に参加しましょう。

やりっぱなしではダメ！

身についたかどうかを確認しよう！

DCU学士力（基礎力）は、4年間で確実に身に付けたい力です。そのため、ゴールの姿をイメージしながら、現時点で「何が」、「どのくらい身についたのか」を常に意識し、これまでやってきたことを振り返り、新たな自分の課題に挑む、その積み重ねで身につけていきます。この流れをサポートするのが「学修支援シート」です。

いわゆる成績表ではなく、大学側からの情報（皆さんにとっては客観的な情報）とともに、あなた自身が学修を振り返りながら学修支援シートを作り上げることで、身についた資質・能力がどんなものか、自分の言葉で根拠をもって語れる（可視化）ことが重要です。

学修支援
シート
を活用しよう

- 将来なりたい自分をイメージしよう。
- 自分で目標を立てて積極的に行動しよう。
- 行動結果の自己採点、他人からの評価で確認しよう。
- 次の目標を決めよう。

この繰り返しで一歩ずつ確実に進んでゆこう

最後に何ができるようになったのか。
どんな〈チカラ〉が身についたのかを
自分の〈ことば〉で語ることが最終目標だ！

学修支援シート

学籍番号	学年
氏名	
記入日	

最近の自分

[ねらい]
・自分を客観的にみる視点を養うため
・自分の興味・関心に気づくため（自己認識の向上）

教員からのコメント

教員名

【これからの自分】

これからやりたいこと（自分の中の優先度）

なりたい人ややりたい仕事（ジャンル）

卒業後のイメージ

順位	内容	理由	順位	内容	理由	
1			1			[ねらい] ・目標（キャリア）設定のヒントを得るため ・今やっていることが何につながるのか、物事の結びつきについて考えられるような能力を身につけるため
2	[ねらい] ・自分の興味・関心に気づくため（自己認識の向上） ・目標（キャリア）設定のヒントを得るため		2	[ねらい] ・自分の興味・関心に気づくため（自己認識の向上） ・目標（キャリア）設定のヒントを得るため		
3			3			

【学修全般について】

	今年度の 目標・気持ち	今年度、それに向けて 何をしたか	今年度の頑張りに対する自己評価		今年度の到達に対する自己評価		来年度の 目標・気持ち	来年度の目標を達成する ために何をするか	卒業時のイメージ
			数値	理由	数値	理由			
考えている夢・プラン									
やりたい勉強 身につけたい知識・資格									[ねらい] ・自分の興味・関心に気づくため(自己認識の向上) ・目標(キャリア)設定のヒントを得るため ・今やっていることが何につながるのか、物事の結びつきについて考えられるような能力を身につけるため
とりたい成績	[ねらい] ・自らの課題を発見し、解決(目標達成)に向けたプロセスを構築できるようにするため		[ねらい] ・自分を客観的にみる視点を養うため ・努力したのか、それともサボってしまったのか、自己認識を促すため ・自身の活動状況を振り返ることによって、次の実践に反省を反映させられるようになるため		[ねらい] ・自分を客観的にみる視点を養うため ・客観指標(他者からの評価など、さまざまな評価軸)の受け止め方法を修得するため ・得た情報を受け、自己認識する視点を養うため		[ねらい] ・自らの課題を発見し、解決(目標達成)に向けたプロセスを構築できるようにするため		
伸ばしたい特技や能力									
やりたい遊びや趣味									
友人関係									

【DCU 学士力（基礎力）について】

	今年度の目標	今年度、それに向けて何をしたか	今年度の頑張りに対する自己評価		今年度の到達に対する自己評価			来年度の目標	来年度の目標を達成するために何をするか
			数値	理由	数値1	数値2	理由		
知識・技能									
思考力									
コミュニケーション力									
意欲・姿勢									
問題解決力									

学内には通常授業科目以外にも
「基礎力」を鍛える機会がいっぱい！
さあ、あなたの行動力を
発揮しよう！

DCU祭

DCU祭実行委員会を主体とした学園祭。部・サークル・有志団体が「展示・発表・模擬店」などを出展し、学園祭を盛り上げます。



子どもがつくる町 「ミニたまゆり」

大学と地域が協力しあって仮想の町「ミニたまゆり」をつくっていくイベントです。子どもたちがお金を稼ぐ・税金を払う・残ったお金を使うといった社会の仕組みを学び、学生はそのサポートを行います。



地域貢献

学生や福祉系サークルが主導するものや、学外のボランティアに参加できます。地域交流センターではボランティアの紹介を行っています。

- ・地域の高齢者のためのスマホ教室
- ・DCU子どもひろば：みらい
- ・公民館における「協働プロジェクト」
- ・川崎フロンターレ託児室



川崎フロンターレ託児室▲

